

2025 年 4 月 11 日 第 3507 回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 高橋 会長

<斉 唱> 「我等の生業」

<ゲスト紹介> *海上自衛隊第2術科学学校長 海将補 藤井 健一様
*海上自衛隊第2術科学学校 副官 村松 雅栄様
*株式会社ホロスプランニング 加藤 康恵様

<ビジター紹介> *Misson San Rafael RC MICHAEL GREEN 様
*相模原橋本ロータリークラブ 原 幹朗様
*横須賀西ロータリークラブ 和田 光弘様

<会長報告> *第1グループ会長幹事会 報告
*ガバナー事務所から

・米山奨学生と同窓生の集い懇親会開催のご案内について

日時：5月17日(土) 11:00～16:30 鎌倉児童ホーム交流事業
17:00～19:00 移動・懇親会

場所：交流事業：鎌倉児童ホーム 懇親会：お好み焼き 津久井

・次年度向け会員増強セミナー開催のご案内について

日時：5月25日(日) 13:30～(受付：13:00～)

場所：第一相澤ビル 8F会議室

<幹事報告> *三浦RC第3000回例会記念講演(5月31日)について
*ガバナー月信 No. 10配布

<出席報告> *出席委員会 角井副委員長から4月11日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
112名	104名	68名(2名)	36名	15名	77.57%

メイクアップ：岩崎、臼井、岡田(圭)、荻山、北村、杵渕、鈴木(康)、瀬戸、曾我、竹株、田邊、
波島、鷺尾 各会員 IM出席 兼城会員 理事役員会出席
新倉会員 横須賀RAC例会出席

<ニコニコ報告>

- ・加藤 康恵様 横須賀ローターアクトクラブ15代会長していました。今日ははじめて(32年ぶり)お邪魔させて頂きました。どうぞよろしくお願い致します。
- ・原 幹朗様(相模原橋本RC)メイクに参りました。よろしくお願い致します。
- ・和田 光弘様(横須賀西RC)又、メーカーキャップに来ました。4月29日のチャリティーコンサートお待ちしております。
- ・佐久間 会員 横須賀ローターアクト第15代会長でした加藤康恵さんをおつれしました。例会を楽しんで頂けると幸せです。
- ・三 役 Mission Rafael RC Mr. Michael Green、相模原橋本RC 原幹朗様、(株)ホロスプランニング加藤康恵様、ようこそお越し下さいました。We welcome you deeply!
- ・梶 木、石 田、萩 原、野 坂、権 田、小佐野、
川 名、比 護、加賀本、齋藤 眞、長 尾 各会員
株式会社 ホロスプランニング 加藤康恵様、RI第5150地区 Mission Rafael RC MICHAEL GREEN 様、相模原橋本RC 原幹朗 様、横須賀西RC 和田光弘様、ようこそお越し下さいました。ごゆっくり例会をお楽しみください。
- ・岡田 眞 会員 原幹朗様ようこそお越し頂きました。地区青少年奉仕の時は大変お世話になりました。橋本RC会員数77名になりましたのも原さんのご尽力だと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

- ・三 役 海上自衛隊第2術科学校校長 海将補 藤井健一様、副官 二等海尉 松村雅栄様、
本日はようこそお越し下さいました。卓話楽しみにしております。
- ・八 木、梁 井、山 下、田 中、浅 葉、八 巻、杉 浦、井 上、
植 田、江 口、松本 惇、飯 塚、小佐野、勝 見、齋藤 惇、谷、吉田 昶、
小林 惇、澤 田、鈴木 惇、齋藤 惇、前 田、三 堀、江 沢、根 岸、
森、徳 永、長 尾、小保内、加賀本、齋藤 惇 各会員
海上自衛隊第2術科学校校長 海将補 藤井健一様、副官 二等海尉 松村雅栄様、
ようこそお越し下さいました。卓話も楽しみにしておりますのでどうぞよろしく
お願いいたします。
- ・藤 村、三 堀 両会員 誕生月祝いとして
- ・大 石、木 村、加藤 惇、植 田、鈴木 惇、三 井、
高 橋、小山 惇、川 名、齋藤 惇、笠 木 各会員
いよいよ高校野球春季県大会が始まります。三浦学苑高校、横須賀学院高校みんなで応援
しましょう！
- ・小林 惇、角 井、大野 惇、柴 田、小山 惇 各会員 今年もゴルフの祭典・マスターズの季節がやって
きましたね。松山英樹選手が2度目の優勝を目指して世界の舞台に挑みます。日本の期
待を背負って松山選手、頑張れ！

＜卓 話＞ 「海上自衛隊第2術科学校について」

**海上自衛隊 第2術科学校長
海将補 藤 井 健 一 様**

海上自衛隊第2術科学校長の藤井と申します。本日は、このような貴重な機会をいただき、ありがとうございます。

横須賀において、海上自衛隊といえば、停泊・係留している護衛艦とか潜水艦、また横須賀地方総監部とか船越の自衛艦隊司令部というのは皆さんもすぐに連想されると思うんですけども、第2術科学校と聞いて、自虐的になりますけども、「どこで何をやっている」と認識されている方は多くないと思います。本日は、海上自衛隊第2術科学校のご紹介というテーマでお話をさせていただきます。

最初に私の自己紹介をさせていただきます。昭和47年生まれの52歳となります。広島県呉市出身のカープファンです。15年前に金沢区に家を建てました。私のような防衛大学を卒業した護衛艦乗りは基本的に1年ごと転勤をいたします。

平成24年に佐世保で「さわぎり」という護衛艦の艦長をいたしました。艦長は、船の航海のこと、エンジンのこと、そして対潜水艦戦や対空戦、対水上戦といった各種戦闘で使用する武器のこと、その戦い方、全てを把握して指揮をする必要があります。

また、海上自衛隊の補給基地である地方総監部は、この3月から地区総監部となった大湊を含めまして全国に

5つありますが、艦長になって補給のために入港する際、この港には入ったことがないので夜間に入港することができないという風にならないように、配置のみならず勤務地が考慮されて1年ごとに転勤となります。私は横須賀に5回、佐世保は4回、呉、大湊が3回、そして舞鶴が2回といった形で転勤しております。また、家族帯同で10回引越しをしまして、長男が小学校5年になった平成21年に金沢区に家を建て、それからは単身赴任となっております。家内も子供も日本各地での思い出や友達がたくさんという風に、今では懐かしく喜んでいますけども、当時はちょっと一生懸命だったかもしれません。



略歴についてお示しします。艦長になるまでは、勉強の意味も込めて海上勤務が多く、艦長終了後は海幕等の陸上勤務が多くなります。私のような船乗りは、市ヶ谷での海幕勤務と、横須賀・船越での艦艇や司令部勤務、これを考慮しまして、単身赴任の状況を極力回避するために横浜から横須賀の間にマンションや一軒家を購入する人が多いです。一方、飛行機乗りは、厚木と海幕での勤務を考慮して自宅を設定する人が多い傾向にあります。

また、海上自衛隊では人の教育を大変重視しておりまして、30代と40代に多忙な部隊勤務から離れて合計約3年間、論文を書いたりとか、大学教授の講話を聞いたりといった学業に専念できる大変ありがたい機会をいただいております。

私は海上自衛隊で様々な経験をして参りましたが、さざり艦長の時に佐世保で行われましたカレーグランプリの初代チャンピオンになりました。みのもんたの情報番組で特集を組んでいただいたこともあります。

そして、第7護衛隊司令では、海賊対処行動で灼熱のアフリカのジブチに派遣をされて、気温46.5度というものを経験いたしました。面白いエピソードたくさんありますけども、時間の都合上、本日は割愛をさせていただきます。海幕の総務課長から、この3月24日に学校長として着任をしました。

横須賀に所在する海上自衛隊の部隊についてご紹介いたします。

吉倉・長浦地区には横須賀地方総監部等の部隊が、船越地区には自衛艦隊司令部等があります。また、ベースの一角の楠ヶ浦地区に潜水艦部隊があります。2術校が所在する田浦地区には、潜水医学実験隊や自衛隊横須賀病院、そして艦船補給処が所在をしております。

2術校の沿革・歴史について申し上げます。

戦前では、明治14年に海軍機関学校が築地から横須賀市白浜に移転されました。その正門は、現在でも神奈川歯科大学に残っています。また、田浦地区には、明治40年に海軍水雷学校、つまり魚雷の学校が創設をされています。また、同じく田浦で昭和5年に海軍通信学校が創設をされています。昭和20年8月の終戦を経て、海上自衛隊の前身となる海上保安庁海上警備隊が昭和27年4月26日に田浦で創設をされます。現在でもこの4月26日は海上自衛隊の日に制定をされています。そして、昭和27年8月に保安庁警備隊、29年に防衛庁海上自衛隊に改名されました。昭和33年3月に2術校は開校し、現在67年となります。

海上自衛隊の編成と第2術科学校の位置付けをご説明します。海上自衛隊は4つの術科学校を有しておりまして、自衛艦隊や横須賀地方総監部と同様、防衛大臣から直接指揮を受ける直轄部隊となっています。第1術科学校は広島県江田島市に所在し、機関、潜水艦を除く艦艇術科全般を担当しています。そして、私ども第2術科学校は、機関、情報、情報戦、技術、電子計算機、そして外国語の教育を所掌しています。第3術科学校は、千葉県柏市に所在し航空関連を、第4術科学校は京都府舞鶴市に所在し、経理、補給関連を所掌しています。

第2術科学校は、学校職員、教官が約260名、学生数は1年を通じて変動いたしますが、おおむね250名の学生が全国から集まり、横須賀市民として勉学に励んでいます。

第2術科学校では、写真で示すようにエンジンルームの火災を想定した消火訓練、米海軍横須賀基地のご婦人を講師とした英会話を行っています。このように、機関、情報、情報戦、技術、電子計算機、そして外国語につい

て、実際の機械を使用した実技も含めて教務を行っています。

次に、「伝統・創設・開始」として、当校の紹介させていただきます。先ほど沿革で説明させていただきましたが、田浦は明治40年に海軍水雷学校が創設された地であり、昭和27年に海上自衛隊の前身である海上警備隊が創設され、そして昭和28年に術科学校として戦後の海上自衛隊の専門教育が開始された地であります。当校には、様々な記念碑が校内に建っています。

海軍機関術参考資料室について申し上げます。隊員の教育の場と見学者の広報に資するために昭和40年に当校に設置をされました。主に戦前の歴史的に貴重な資料が約6300点保存、展示されています。横須賀という土地柄、近くに海軍のご遺族の方も多く、貴重な数多くの遺品が寄贈されています。機関とありますが、機関に限らず総合的に展示されており、東郷平八郎元帥の書、山本五十六元帥の短刀など多くの遺品が並びます。また、芥川龍之助は大正5年から8年までの約2年間、海軍機関学校で英語教官として教鞭をとりました。その時の教科書等が展示されています。執筆活動も並行して続け、有名な羅生門はこの間に発表されています。

田浦は海上自衛隊創設の地であります。それに基づき、「伝統・創設・多彩・充実・支援」、これをテーマに、海上自衛隊の創設から現在に至るまでの史料を展示、紹介しています。先ほどの海軍機関術参考資料室とともに、部内のみならず一般の方々にも来て見学していただいております。例年1000名弱の方にお越しいただいております。見学の手続きにつきましては、当校のホームページに案内されていますので、ぜひお越しいただければと思います。

最後に、Jキッズマリンこのはな保育園について紹介させていただきます。自衛隊員の子育て支援のために平成22年に海自初の託児所として本校に設置されました。防衛省としては三宿（東京）・健軍（熊本）に続き3例目であり、過去1番多い時で48名の園児が通園をしています。令和7年度、今年度からは横須賀市の認可託児所に指定されまして、自衛隊員以外の民間の方の入園も可能となりました。写真で示すように自衛隊ならではのユニークな光景が見られます。私たちも、小さな子供たちが保育士さんに連れられて手をつないで自衛隊の敷地内を歩いて、また芝生の上を駆け回っている微笑ましい光景は見ていても癒しになります。

以上、第2術科学校の紹介をしてまいりましたけども、田浦にはこのような学校があるということをご認識していただけたと思います。ぜひお越しいただいて、海軍や海上自衛隊の歴史に触れていただきたいと思います。そして、私が皆さんに上手にお伝えすることができたかどうかわかりませんが、海上自衛隊はすごく魅力溢れる職業でありますので、私も先ほど紹介したジブチも含めまして30カ国以上の海外に行って、いろんな貴重な経験をすることができました。皆様の周りにも就職で悩んでいる方がおられましたら、ぜひ海上自衛隊を勧めていただきたいと思います。

以上で、ご紹介、ご説明を終わります。ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 高橋 会長

週報担当 権田 理司